

2018 おたる月間イベント情報2月号

★第20回小樽雪あかりの路

とき 2月9日(金)～18日(日)17:00～21:00

メイン会場:運河会場、手宮線会場、朝里川温泉会場 準メイン会場:天狗山会場、小樽芸術村会場ほか市内各所

ろうそくの温かな灯火が、小樽のノスタルジックな街並みを優しく照らし出す、幻想的な冬のイベント。運河の水面で瞬く200個の浮き玉キャンドルや柔らかな光が灯る手宮線会場のオブジェなど、街のいたるところで優しい光が灯ります。

問合せ先 小樽雪あかりの路実行委員会事務局(市立小樽文学館・美術館内)

☎0134-27-2671(直通)又は☎0134-32-4111(内線267) <http://yukiakarinomichi.org/>

愛のフォトコンテスト

小樽雪あかりの路(イベント模様・街並み・風景・人など)をテーマにした、プロ・アマ問わず参加できるフォトコンテストです。カラープリント(六切以上、ワイドも可)した写真の裏面に申込書を貼付の上、小樽写真材料商組合加盟店または小樽雪あかりの路実行委員会へ応募してください。

応募締切 3月9日(金)必着

※詳細は、公式ホームページを御覧ください。

バックヤードツアー

小樽雪あかりの路が始まる前の時間帯に「おたる案内人」が会場や周辺の街並みを案内します。

とき 2月10日(土)～12日(月・振休)、17日(土)、18日(日)各日15:00～16:00

旧三井銀行小樽支店裏(色内1丁目3-1 小樽芸術村内)集合 ※参加費、申込み不要

製作体験コーナー

・ワックスポウル(30分程度、1,000円)
製作したワックスポウルは持ち帰りできます。

とき 2月9日(金)～12日(月・振休)、17日(土)、18日(日)
各日16:00～19:30

ところ 手宮線会場色内広場内

・スノーオブジェ(1時間程度、1人300円)
ベテランボランティア指導の下、スノーオブジェを製作し、ろうそくを灯すことができます。
※製作道具は貸出し可。

とき 2月9日(金)～12日(月・振休)、17日(土)、18日(日)
各日16:00～19:30

ところ 手宮線会場色内広場内



おたべるトクトク体験きっぷ —喰いだおれ周遊券—

好きなお店で、寿司や麺類、スイーツが食べられるお得なチケット。体験きっぷでは、とんぼ玉製作体験や地酒飲み比べ体験、ワックスポウル製作体験など小樽の魅力を楽しむことができます。

とき 2月9日(金)～18日(日)

※店舗によって定休日など、利用できない日や時間帯があります。

販売時間 13:00～21:00

(13日(火)～15日(木)は、16:00～21:00)

販売場所 手宮線会場色内駅(色内広場内)

料金 2,500円(寿司券+チケット2枚)

3,000円(寿司券+チケット1枚+体験きっぷ)

問合せ先 ☎090-9750-5735(岡田)



※上記のほか、小樽雪あかりの路とコラボしたイベントが開催されます。イベントの詳細は、ホームページや公式ガイドブックを御覧ください。公式ガイドブックは、市内観光案内所、小樽市観光振興室、小樽駅・ハスターミナルなどで配布しています。

また、小樽雪あかりの路20周年記念誌を発売中です。これまで雪あかりの路に関わった様々な人たちの想いを、美しい写真とともに綴った1冊です。紀伊国屋書店小樽駅前店、市内セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート各店舗、イベント期間中の運河会場、手宮線会場にて500円で販売。御来場の記念に、また、大切な方への贈り物として是非お買い求めください。

★小樽雪あかりの路オールディーズライブ vol.10

とき 2月10日(土)、11日(日)17:00～21:00、

12日(月・振休)13:00～18:00

ところ 小樽市公会堂大ホール(花園5丁目2-1)

料金 各日2,000円(前売り)、2,500円(当日)1ドリンク付き、
中学生1,000円、小学生以下無料、再入場は自由



1950年～60年代に流行した「オールディーズナンバー」を24組のバンドが演奏するライブです。詳細は、下記ホームページを御覧ください。

問合せ先 浅草橋オールディーズナイト実行委員会 ☎0134-23-3484(斎藤)

<http://music.geocities.jp/monpetit2686/asakusabashome.html>

★第8回朝里十字街雪まつり

とき 2月10日(土)、11日(日)11:00～13:00

ところ 朝里十字街広場(新光1丁目)

地域の子もたちが寒さを克服し、親子で楽しく遊んだ思い出を残してもらうイベントです。登って滑って楽しい雪の滑り台や玉入れ、親子ソリ競争、宝探しなどをおこなう雪中運動会のイベントのほか、おしるこやうどんなどの温かい飲食物の売店が並びます。駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

問合せ先 朝里十字街雪まつり実行委員会事務局(伊藤)

☎0134-54-7388

★雪あかりの路スペシャルライブ

とき 2月10日(土)、11日(日)、18日(日)各日13:00～17:00

ところ 運河プラザ一番庫 ワイングラスタワー前(色内2丁目1-20)

北海道で活躍するアーティストが、小樽雪あかりの路をロマンチックに歌います。雪あかりが灯るまでのお時間、是非御堪能ください。

問合せ先 小樽観光協会 ☎0134-33-2510

★第3回文団協・雪あかりジョイント事業<<美術館>> A Crystal Night in Art Museum～こころを奏でる～

とき 2月7日(水)～11日(日)10:00～21:00

(7日、8日は17:00まで、11日は20:00まで)

ところ 美術館多目的ギャラリー(色内1丁目9-5)

◆「展示(日本画)」

安栄容子、上田入子、内崎さき子、岡恵子、工藤葉子、駒沢千波、小梁川貴子、さとう綾子、千葉晃也

◆「パフォーマンス(合唱)」 9日(金)～11日(日)18:30～

小樽少年少女合唱団(文団協加盟団体「だいでうファミリーコール」所属) 桂岡少年少女合唱団

問合せ先 文団協事務局(小樽市教育委員会教育部生涯学習課内)

☎0134-32-4111(内線532)

運河プラザ (色内2-1-20) ☎0134-33-2510 (小樽観光協会)

歴史的建造物の旧小樽倉庫を活用した石造りの建物で、観光案内所や小樽・後志の産品を取り揃えたお土産コーナー、喫茶・休憩スペースがあります。

小樽ゆき物語(2月18日まで)のメイン会場でもあり、ワイナリーが設置されています。

また、小樽雪あかりの路開催期間中(各日16:00～21:00)は、焼き物などのお食事や、ホットコーヒー、ホットワインなどのお飲み物、硝子やクラフトなどの販売ブースが登場。中庭では、雪の滑り台を楽しむことができ、雪のオブジェとワックスポウルで素敵な空間が演出されます。

冬の小樽がらす市、雪あかりの路スペシャルライブの会場でもあります。

★第9回冬の小樽からす市

とき 2月9日(金)～11日(日)15:00～21:00

(9日(金)は17:00から、11日(日)は20:30まで)

ところ 運河プラザ3番庫(色内2丁目1-20)



市内ガラス企業 12社が出店し、個性あられるガラス製品を展示販売するほか、ガラス小物の制作体験ができるブースもあります。会場内での買い物や制作体験でもらえるスタンプを集めると、素敵な景品が当たる抽選会も開催。冬の小樽に彩りを添えるきらめくガラスたちに会いに行きませんか。

○田中酒造協賛 「小樽美人」グラスコンテスト

市内ガラス工房の作家14人が「小樽美人(日本酒・果実酒)をイメージしたグラス」をテーマに制作し、作家の想いが込められたグラスが展示されます。コンテストは、来場された皆さんに投票していただき、得票数の多い作品をグランプリ作品として決定します。各作品への投票者の中から抽選で1名の方に、その作品と田中酒造「小樽美人」のセットがプレゼントされます。

問合せ先

小樽からす市実行委員会事務局(小樽市産業振興課内)

☎0134-32-4111(内線263)

http://www.city.otaru.lg.jp/kankou/event/glass_market/

★田中酒造のイベント

◆おたる酒フェス2018

とき 2月9日(金)～12日(月・振休) 9:00～18:00

ところ 田中酒造 亀甲蔵(信香町2-2)



期間中は毎日、2階ホールにて酒類全般の大試飲会(10:00～17:00)を開催します。また、酒フェス限定の新商品、白麹を使用した「にごり酒」を数量限定で販売します。

問合せ先 田中酒造 亀甲蔵(坂本・堀) ☎0134-21-2390

◆田中酒造雑まつり2018

とき 本店 2月9日(金)～3月4日(日) 9:00～18:00

亀甲蔵 2月17日(土)～3月4日(日) 9:00～18:00

ところ 田中酒造 本店(色内3丁目2-5)、亀甲蔵(信香町2-2)

雛人形の展示のほか、甘酒や「ひな酒まんじゅう」などの雑まつり限定商品を販売予定。亀甲蔵2階ホールでは24日(土)、25日(日)の13:00から、琴アンサンブルコンサートを開催します。

問合せ先 田中酒造 本店(野戸) ☎0134-23-0390

亀甲蔵(坂本) ☎0134-21-2390

★第15回北海道ポリテックビジョン

とき 2月16日(金)、17日(土)10:00～16:00

ところ 北海道職業能力開発大学校(銭函3丁目190)

『ゆめをかなえるものづくり・ひとづくり』をテーマに企業、学生による研究発表、展示を行います。また、田村新吾氏((株)ワンダーワークス代表取締役・日本創造学会理事長)による記念講演「夢を叶える～ソニーの生き方～」や「ものづくり体験教室(要予約)」もあり家族で楽しめます。

問合せ先 北海道ポリテックビジョン事務局 ☎0134-62-3553

<http://www3.jeed.or.jp/hokkaido/college/>

日本銀行旧小樽支店金融資料館 開館時間延長について

(色内1丁目11-16) ☎0134-21-1111

「小樽雪あかりの路」開催に合わせ、下記の期間は開館時間を延長し、10:00～19:00となります。(入館は18:30まで)

期間:2月9日(金)～11日(日)、17日(土)

また、特別展「たてものいろいろ～お札に描かれた建物・建築家～」も開催中です。

小樽市総合博物館本館(手宮1丁目3-6) ☎0134-33-2523

・入館料:一般300円、高校生・市内高齢者150円、中学生以下無料
・開館時間:9:30～17:00・休館日:火曜日

◆チャレンジラボ「色つきろうそく作り」

2月の土、日曜日(25日を除く)14:00～14:30(受付は9:30から)色つきのかわいいろうそくを作ります。当日、ミュージアムショップ「ポップー」にて申してください。(小学3年生以下は保護者同伴)

※定員は各回16人(先着順)、材料費100円。

◆企画展「小樽冬色グラフィティ」4月8日(日)まで

小樽の冬の情景やイベントについて、旧北手宮小学校雪まつり資料館に所蔵されていた資料などから紹介します。

小樽市総合博物館運河館(色内2丁目1-20) ☎0134-22-1258

・入館料:一般300円、高校生・市内高齢者150円、中学生以下無料
・開館時間:9:30～17:00・休館日:2月の休館日はなし

◆トピック展「虚像から生まれた名品 小樽のニシンそば」

4月5日(木)まで

観光客の間違ったイメージが生んだ名物、小樽のニシンそばは、いつ、どのように生まれたのかを紹介します。

◆中庭の夜間開放 2月9日(金)～12日(月・振休)、17日(土)、18日(日)18:00～20:00

運河館の中庭を開放し、雪の幻燈会、ソリ体験などを行います。

◆雪あかり星空観望会

2月10日(土)、17日(土)18:00～20:00

プレアデス星団などを天体望遠鏡で観察します。(小学生以下は保護者同伴)
※星が見えない場合は中止。

市立小樽文学館(色内1丁目9-5) ☎0134-32-2388

・入館料:一般300円、高校生・市内高齢者150円、中学生以下無料
・休館日:5日(月)、13日(火)、14日(水)、19日(月)～23日(金)、26日(月)

◆企画展「暮らしと文学あこのころの小樽」展3

芝居小屋・演芸館・映画館」2月18日(日)まで

文化・芸術にも大きな影響を与えた庶民の娯楽施設の変遷を写真、チラシ、ポスターなどで追っていきます。

◆企画展「私という名の変奏曲 恋愛ミステリ小説家・連城三紀彦展」

2月24日(土)～4月22日(日)

小樽を舞台とした作品「花墮ちる」などもある作家・連城三紀彦の魅力を、著作と遺品、挿絵原画などでたどります。

◆企画展「本多正一写真展『うつし世のまこと 江戸川乱歩の遺品』」

2月24日(土)～4月22日(日)

本多氏が撮影した江戸川乱歩蔵の筆記具や蔵書印、奇術の小道具や人形、旅行鞆などの写真を展覧します。

市立小樽美術館(色内1丁目9-5) ☎0134-34-0035

・観覧料:一般600円、高校生・市内高齢者300円、中学生以下無料
・休館日:5日(月)、13日(火)、14日(水)、19日(月)、26日(月)

◆特別展「ガラスと絵画による 風土への賛辞 雪と氷のイメージ」

3月4日(日)まで

新しい試みに挑戦し独自の個性を打ち出すガラス造形作家と、小樽の自然、重い雪や氷に包まれた独特の風土を描いた小樽ゆかりの画家による絵画をあわせて展覧します。

○文学館・美術館 共通事項

・開館時間 9:30～17:00(入館は、16:30まで)

※10日(土)、11日(日)は、19:00まで開館します。